

GP出場争い ラストGI! GI^{開設72周年記念走}瀬山クラウン争奪戦 の見どころ

測上 知・日刊スポーツ

総展望 地元白井がグランプリ前に地元周年タイトル奪取へ!

地元の周年記念に強い思いで挑む白井英治(山口)が、どんな状況でも主役を張る。今年は8月のメモリアルで復活のSGV。22年グランプリ以来、SGだけでなくGIでの優勝もなかつたが、巡ってきたチャンスをきっちりモノにした。9月びわこ周年でのFは痛恨ではあったが、今大会がグランプリ前の最後のレース。地元できっちり結果を残しておきたいところだ。

地元といえば、寺田祥(山口)もまだ老け込むわけにはいかない。最近はなかなか結果を残していないが、娘2人がレーサーデビューを果たし、父としてモチベーションも上がっている。GIでは23年3月の芦屋以来の優勝を狙う。

遠征勢では佐藤隆太郎(東京)に注目。今春クラシック、オールスターでSG連覇。7月のオーシャンカップは不出場だったが、約3年ぶりとなる当地で大暴れの予感。もちろんそのオーシャンカップに続く連続Vを狙う西山貴浩(福岡)もV有力候補の1人。また、水面相性なら当地SGV実績がある磯部誠(愛知)や、前回大会優出の上條暢嵩(大阪)も期待十分だ。

賞金バトル 当地オーシャンカップ霸者 西山が賞金上積みへ!

今回の72周年は11月開催で、SGチャレンジカップ前の最後のGIレースだ。今大会の結果がグランプリ出場への選考に大きな影響を与える。

クラシック、オールスターでのSG連覇で賞金レースをリードしてきた佐藤隆太郎だが、その後、10月中旬現在、2位の池田浩二(今回不出場)にかなり迫られており、1位キープへ賞金の上積みが欲しい。西山貴浩、馬場貴也もGPTライアル2ndからの出場を確定させたところ。特に西山は、SGVの水面でさらなる賞金上積みの大チャンスと言える。

ここに地元の白井英治や、宮地輝、峰竜太の佐賀コンビが割って入れるかどうか。上條暢嵩もチャレンジカップ前に賞金ランクアップを目指す。

また、グランプリ初出場が懸かる仲谷謙仁、山田康二にあって大事な戦いになりそうだ。地元の大豊も調子は上がっており踏ん張り次第では出場圏内へジャンプアップは可能。吉田拡郎、片岡雅裕も似たような状況だ。

モーター SGVの73、好調キープする74がWエース!

初使用から約半年が経過。素性ははっきりしていて、相場も固まっている。注目度No.1はオーシャンカップで西山貴浩にSG初Vをもたらした73号機。完全な伸び型だったがオーシャンカップ以降は出足中心に実戦向きの仕上がりに。総合力も高く今大会でも中心的な存在だ。74号機も変わらずトップクラスの位置をキープしている。8月の女子戦では田口節子が節イチパワーで準V。もともと全体に好調だったが、最近では特に伸びが目立っている。季節が変わっても問題はない。

このエース2基に続くのが54号機。使用開始以降ずっと好調で2連率上位機の中でも特に安定感がある。特徴は伸び型でレース足も高いレベル。また、29号機、36号機も全体に調子は良い。リズムアップしているのは40号機、58号機、56号機。気温、湿度が落ちていて調子が上向いており、今後の活躍に期待だ。

逆に69号機と39号機は実績はあるものの、気温が下がり始めてからは少し調子を落としており、注意が必要だ。

モーター2連率 ベスト10										
	モーター番号	2連率	勝率	優出	相手	モーター番号	2連率	勝率	優出	
①	74	55.8%	6.63	③	1	15	46.9%	6.57	③	1
②	54	54.2%	6.71	⑤	1	36	45.1%	6.23	③	1
③	63	51.8%	6.38	②	⑥	24	44.9%	5.89	③	1
④	73	49.3%	6.15	④	1	29	44.6%	5.94	④	1
⑤	69	48.2%	6.31	①	⑩	28	42.3%	5.90	③	1

●徳山はチルト2度まで使用できます。
モーターのプロ
測上記者の
予想はココで!
第72回大会
優勝戦
2025年11月21日(金)
第12レース

モーターのプロ
測上記者の
予想はココで!
第72回大会
優勝戦
2025年11月21日(金)
第12レース

ニッカン 予想紙PDF

横組みで
より見やすい
構成!
1マーク予想図、
組合せを独自
でダブルコード
でサポート!
コース別
STデータを
追加!

クラウンドリーム 11月16日(日)(初日) 第12レース



すなっちドリーム

11月17日(月)(2日目) 第12レース

